

植物はどうして香りや薬をつくる??

かつてオホーツク・北見はハッカ王国と呼ばれ、多くの財を街にもたらしました。ハッカ植物が作り出すメントールという分子に非常に値打ちがあったためです。ハッカを含むハーブや生薬は香りや薬効成分を植物の中で合成します。

今回は植物が香り成分を作り出す生物学的な仕組みやその意義などを解説します。また、100年ほど前にハッカ栽培が世界一になった経緯と、ハッカを使って再び世界を狙う現在の最新研究についても紹介します。

日時

令和7年

1月10日(金)

18:00~19:30

—北見工大からハッカを再び世界へ—



【第1部】 18:00~18:30

動けない植物はどうやって
環境をしるのか?

講師

北見工業大学
バイオ食品工学コース
助教 蔭西 知子

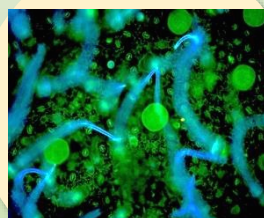


【第2部】 18:30~19:30

植物はどうして香りや薬をつくる?
ハッカ栽培の経緯と
現在の研究の紹介

講師

北見工業大学
バイオ食品工学コース
准教授 陽川 憲



参加費無料

開催
場所

北見工業大学 1号館1階
A105講義室

問合せ先

北見工業大学 研究協力課地域連携係
〒090-8507 北見市公園町165番地
E-mail:kenkyu09@desk.kitami-it.ac.jp
TEL:0157-26-9154 / FAX:0157-26-9155

※電話受付時間：平日9時~17時までとなります

申込
概要

参加をご希望の方は、[申込フォーム \(QRコード\)](#) よりお申し込みください。QRコードからのお申し込みが難しい場合は、下記の間合せ先にご連絡いただくようお願いいたします。

申込フォーム

こちらのQRコードから
お申し込みください。



その他の詳細は裏面をご覧ください ▶

令和6年度北見工業大学 第6回公開講座

日時

令和7年1月10日(金)
第1部 18:00~18:30
第2部 18:30~19:30

開催場所

北見工業大学 1号館1階 A105講義室



道民カレッジ

本講座を受講されますと、令和6年度 道民カレッジの単位として認定されます。



植物はどうして香りや薬をつくる?
—北見工大からハッカを再び世界へ—

会場案内



【問合せ先】北見工業大学 研究協力課地域連携係

〒090-8507 北見市公園町165番地

E-mail:kenkyu09@desk.kitami-it.ac.jp

TEL:0157-26-9154 / FAX:0157-26-9155

※電話受付時間：平日9時~17時までとなります